



楠 良樹 細根

りょうじゅ さいこん

牧之原市立細江小学校

3月号



まだまだ朝晩は冷え込む日が続いていますが、早いものであっという間に3月に入りました。校内では、卒業や進級に向けて、学習のまとめや生活の振り返り、仲間や地域の方々への感謝を伝える場面が見受けられるようになっていきます。コロナ禍が続いていたにも拘わらず大きく前進できた本年度一年間の集大成、修了式と卒業式に向けて、最後まで児童の成長を願い全力で指導をしていきます。御支援と御協力をお願いします。

6年生ありがとうの会

2月21日に、5年生が中心となり企画・運営した6年生ありがとうの会を行いました。各学年から様々な形で6年生に感謝を伝えることができました。



当日は、学年ごと入れ替わって6年生に感謝を伝えました。そのため体育館で全員そろって「ビリーブ」を歌うことはできませんでしたが、校舎から一生懸命体育館の6年生に歌声を届けようとする下級生の姿がとても印象的でした。

コミュニティ・スクールの活動について

先日は、コミュニティ・スクールについてのアンケートに御協力いただきありがとうございました。128件の回答を得ることができました。その結果から、まだまだコミュニティ・スクールの活動について、周知をしていく必要があることがわかりました。そこで、コミュニティ・スクールについて、本年度活動していただいたことも含め一部紹介させていただきます。

【コミュニティ・スクールについて】

コミュニティ・スクールは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める法律（地教行法第47条の5）に基づいた仕組みです。

（文部科学省ホームページから）

【本校の活動について】

- 1 教育委員会の委嘱を受けた学校運営協議会委員と校長、教頭が年3回の学校運営協議会で活動方針等を確認し、活動内容を決定します。委員の中にはPTA本部役員も2名含まれます。
- 2 コミュニティ・スクール・ディレクター（CSD・江川司郎さん）が、学校側の依頼を受けて地域の様々な団体や個人に連絡調整を図り、支えてくださる人が決まります。本年度は、1年生の下校見守り、各学年の校外学習の引率、農園の作物の種や苗植えから収穫までの支援、6年生のミシン学習のボランティア等に多くの方々に支えていただきました。また、日頃、校内の環境整備もしてくださっています。今後、活動ごとに保護者の皆様にもボランティアの募集をしていく予定です。
- 3 北校舎1階、ワールドフリールームの向かえ側にコミュニティ・ルームがあります。江川CSDが週3日、午前中に勤務しています。室内には、一年間の活動内容が分かる写真が貼り巡らされており、活動内容を知ることができます。お越しの際には、気軽にお立ち寄りください。



【3月の予定】

- 1（水）・2（木） 午前4時間日課（期末事務処理のため）
- 3（金） 弁当持参 学年末5時間日課 卒業式練習5・6年生
- 9（木） 卒業式総練習（4年生以下は給食あり4時間日課）
- 10（金） 読み聞かせ（最終）
- 15（水） 6年生修了式 給食なし4時間日課
- 16（木） 卒業式（午前）（5年生以下は家庭学習）
- 17（金） 修了式 給食なし4時間日課（6年生は家庭学習）

